

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

コロナ禍の影響が長引く中、求職者の就職活動の差し控えや企業の採用活動の低下がみられました。そのため、この時期にハローワークを利用された求職者や事業所の満足度の獲得と主要3指標の目標達成を目指しました。

【求職者支援】

- ・求職者のニーズをより明確に把握するため、従来の再就職アンケートを見直しました。アンケートで把握したニーズに基づき、早い段階からの求人情報提供や担当者制などのサービスをPRしました。窓口担当職員には個別に紹介件数、就職件数の目標値を設定し、PDCAサイクルを回して管理しました。実績は、就職件数 4,200 件（対前年比 99.0%）と新規求職者が減少する中、同水準となりました。雇用保険受給者の早期再就職の観点でみると、2月末現在で1,813件となっており、目安値の2,612件の達成は厳しい状況です。要因として、雇用保険失業給付受給日数のコロナ特例延長や事業所の休業など、就職活動が十分に行えなかった環境が考えられます。
- ・「新たな雇用・訓練パッケージ」に基づく職業能力開発を目標に、制度周知及び訓練利用勧奨を積極的に行いました。独自に動画を作成し、雇用保険説明会の待ち時間での放映、庁舎内デジタルサイネージで放映したほか、ホームページのトップページへの掲載など周知方法を工夫しました。また、職業訓練業務を担当しない職業相談部門職員や給付課職員に対し職業訓練制度研修を実施し、あらゆる機会に周知できるように対策を講じました。その結果、本年度訓練修了3か月後の就職件数は423件となり、目安値110.4%の達成となりました。

【事業所支援】

- ・求人充足会議を毎週開催し、個別支援求職者との能動的なマッチングや未充足求人のフォローアップを行いました。また、自治体（豊明市）との共催による就職面接会、同一市場圏域である半田所と就職フェアの合同開催、庁舎内での予約相談会、オンライン面接会、オンライン事業所見学ツアーなど小規模な面接会等の機会を複数回設けました。充足件数は4,354件と目安値の101.9%を達成。コロナ禍であっても人材確保に取り組む企業の支援につながったと分析しております。

(2) サービス改善・業務改善を図った事項

新型コロナウイルス感染防止対策を念頭に、サービス改善、業務改善を行いました。

【来所しなくても受けられるサービスの拡充】

電話による通信紹介をはじめ、Zoom によるオンライン企業説明会、オンライン紹介、マイページによる求人条提供に取り組みました。来所者にもハローワークインターネットサービスの利用案内、マイページ開設、LINE ともだち登録を勧奨しました。

これにより、ホームページ、マイページ、LINE を介して情報発信をすることが可能となりました。

【ハロートレーニングワンストップサービスの実施】

人手不足 6 分野にかかる一貫した就職支援を展開するため、これまで求人者サービスを担ってきた「人材確保対策支援コーナー」が人手不足分野への職種転換を検討する者への相談、訓練情報提供、訓練修了～修了後までの個別支援及び人手不足分野の求人者への労働市場説明と条件緩和指導とマッチング（予約相談会の開催）を行うワンストップ体制を構築しました。

【感染防止対策】

利用者が安心・安全に利用できるよう、庁舎内に検温器、加湿器、飛沫防止アクリル板、消毒液の設置をしました。また庁舎放送により、庁舎内でのマスク着用や換気を促しました。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

【マイページの活用促進】

令和 3 年 3 月、新規求人に対するオンライン求人割合は 21.1%、有効求職者に対するマイページの開設割合は 5.8%でした。積極的な利用勧奨を行った結果、令和 4 年 2 月には新規求人に対するオンライン求人割合は 45.4%、有効求職者に対するマイページの開設割合は 28.5%と飛躍的な伸びを見せました。しかしながら、オンライン紹介は 14 件にとどまっており、引き続きオンライン活用を推進してまいります。また自治体など外部機関とも連携し、ハローワークのオンラインサービスの周知を図ってまいります。

【雇用保険受給者の早期再就職促進】

資格決定後、早い段階でのアプローチを試みます。個別支援者への「自己分析」「応募書類作成指導」「面接指導」などのサービス提供と、再就職手当などのタイミングを活用した支援を行ってまいります。そのためには、給付課と職業相談担当部門の連携を強化します（例：職員研修の充実、職業相談担当職員による認定時の窓口誘導など）。

【求人開拓】

アフターコロナを見越し、これまで控えていた訪問による求人開拓を再開します。資格喪失時の求人依頼や過去の求人洗い出し、相談会参加勧奨など現存の求人充足支援とともに、新規求人の開拓も目指してまいります。

（４）その他業務運営についての分析等

令和４年３月２２日に、豊明市と労働局が雇用対策協定を締結しました。管轄所である当所においても、今後就職面接会をはじめ就職氷河期支援等様々な角度から連携していくこととしています。

また、「同一市場圏域のハローワークの連携」として就職面接会（令和３年度は半田所と実施）や名古屋市内合同オンラインセミナーなど、管轄を越えた利用者サービスを展開してまいります。

2 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	紹介率	ハローワーク の職業紹介に より、正社員 に結びついた 就職氷河期 世代の不安 定就労者・無 業者の件数	正社員求人 数(必須指 標)	正社員就職 件数(必須指 標)	生活保護受 給者等の就 職率	障害者の就 職件数	公的職業訓 練修了3か 月後の就職 件数	生涯現役支 援窓口での 65歳以上 の就職件数
令和3年度実績	4,200	4,354	1,958	94.7%	814	25,176	2,011	57.6%	493	423	273
過去3年度平均	4,762	4,683	2,474	103.0%	776	27,252	2,288	59.0%	527	390	224
R2年度実績	4,210	3,979	2,360	98.1%	776	22,886	1,945	52.8%	464	383	220
対 R2 比	99%	109%	82%	96%	104%	110%	103%	109%	106%	110%	124%
R1年度実績	4,959	4,865	2,540	105.1%		28,409	2,327	62.9%	557	389	241
対 R1 比	84%	89%	77%	90%		88%	86%	91%	88%	108%	113%
H30 年度実績	5,118	5,205	2,521	105.7%		30,462	2,593	60.8%	559	388	211
対 H30 比	82%	83%	77%	89%		82%	77%	94%	88%	106%	129%

※ 令和3年9月以降の実績は、就職件数は「(従来の) 紹介就職」及び「オンライン紹介による就職」の合計件数、充足件数は「(従来の) 紹介就職」、「オンライン紹介による就職」及び「オンライン自主応募による就職」によるハローワーク求人の充足件数の合計となっている。